

保険適用外

●シンフロリックス

(ジャパンワクチン,第一三共,GSK)

水性懸濁筋注：0.5mL.

[特] a.10種の肺炎球菌莢膜ポリサッカライドを,プロテインD(インフルエンザ菌由来),破傷風キソイド,ジフテリアアトキソイドと共有結合.

b.ニューモバックスは2歳以上,
本剤は6週齢以上5歳未満に適応.
[効]肺炎球菌(血清型1,4,5,6B,7F,9V,14,18C,19F,23F)による侵襲性感染症及び肺炎の予防.
・破傷風,ジフテリア,インフルエンザ菌b型の予防接種に転用できない.
・免疫抑制状態では安全性,有効性は不明.
・6週齢未満,5歳以上は未承認

[用] 初回免疫：小児に1回0.5mL3回,
27日間以上の間隔で筋注.
追加免疫：小児に1回0.5mL1回,筋注.
但し,3回目から4か月以上あける
・6週齢(標準は7か月未満)～5歳未満までに開始(5歳は含まない)
・在胎27週以上の早産児は2か月齢～7か月齢未満までに開始.
・接種もれ(標準の7か月齢未満までに1回目を開始しなかった場合)：
*7か月齢～12か月齢未満
初回免疫：1回0.5mL2回,
27日間以上の間隔で筋注.
追加免疫：1回0.5mL1回,
2回目接種60日以上後に筋注.
12か月齢～24か月齢未満までに接種.
*12か月齢～5歳未満
1回0.5mL2回,60日間以上の間隔で.

[禁],[真] 共通→183頁

[慎]血小板減少症,凝固障害,抗凝固療法施行→筋肉注射部位の出血.

[注] 共通→183頁.

他の肺炎球菌ワクチンとの互換性未承認

[患]本剤と他のワクチンの同時接種の場合→夫々単独接種可能であることを説明特に,重篤な基礎疾患罹患の場合は,単独接種も考慮.

[副]A.重大：a.ショック,アナフィラキシー,
b.痙攣,c.血小板減少性紫斑病.

D.アレルギー性皮膚炎,アトピー性皮膚炎,湿疹等,血管浮腫,●発赤67%,●腫脹47%,●疼痛31%,●硬結,そう痒感,血腫,出血,小結節,●食欲喪失5%,嘔吐,下痢,悪心,●易刺激性16%,●傾眠状態10%,異常号泣,筋緊張低下-反応性低下発作,頭痛,発疹,蕁麻疹,●発熱18%,ワクチンを接種した肢(又は関節)の広汎性腫脹,無呼吸.